

蒲郡市竹島水族館コンセッション
審査報告

令和5年11月

蒲郡市竹島水族館運営等事業者選定委員会

1 審査の概要

(1) 審査方法

本委員会では、審査参加者から提出された提案審査書類、本委員会におけるプレゼンテーション及び質疑応答による提案内容の確認を踏まえ、審査参加者の提案内容について、本施設の維持管理・運營業務等を通じて、民間事業者に効率的かつ安定的・継続的なサービスの提供を含め、エリア一体の魅力向上及び地域経済の活性化等に関する取組の方針等が適切なものとなっているかどうかについて、専門分野の異なる委員間での協議を行ったうえで、「募集要項 添付資料2 優先交渉権者選定基準（以下「選定基準」））に基づく採点を行った。

(2) 審査のポイント

各提案項目の審査のポイントは以下のとおりである。

提案を 求める項目	具体的な項目	評価ポイント	配点
施設維持管理 運營業務に 関する事項	水生生物の収集、飼育、 調教、展示及び調査研究	<ul style="list-style-type: none">・水生生物に応じた良好な生育環境（水質環境等）を維持、確保し、生物本来の生育環境にできるだけ近い環境を創出する提案がなされているか。・管理業務に従事する人員は、水生生物収集、飼育、調教及び調査研究に関する経験を3年以上有する者を4名以上配置し、水準の高いサービス提供が可能な体制を確保した提案がなされているか。・利用者促進に繋がるような創意工夫を凝らした展示の提案がなされているか。	15点

	水族館の施設及び設備の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の維持管理計画及び台帳を作成し、計画的な維持管理を行う提案がなされているか。 ・水族館の管理運營業務に従事する者のうちに、ホームページの更新及びメンテナンスを行う能力を有する者並びに甲種防火管理者、動物取扱責任者をおき、維持管理の体制を確保した提案がなされているか。 	15点
	水生生物に関する学習機会の提供及び地域の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の展示、イベント及び出前講座等による学習機会の提供及び知識の普及啓発における提案がなされているか。 	10点
	利用料金の徴収	<ul style="list-style-type: none"> ・確実かつ効率的な料金徴収を行う提案がなされているか。 ・キャッシュレス化に対応するなど、幅広い徴収方法の導入検討がなされているか。 	5点
	水族館の広告宣伝に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・各メディアを活用した情報発信等の提案がなされているか。 	10点
	災害時の避難誘導等、入館者の安全確保に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で確実な避難計画の作成及び避難訓練実施の提案がなされているか。 	5点
自主事業に関する事項	水族館の利用者のためのイベント等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者促進に繋がるイベント等の提案がな 	15点

		されているか。	
	水族館の利用促進及びサービスに関する業務	・利用者促進に繋がる観覧、体験サービス及び周辺の土地を活用したサービス展開の提案がなされているか。	15点
提案金額に関する事項	運営権対価の価格	・運営権対価を有償で買取る提案かどうか。	5点
事業収支に関する事項	施設維持管理運営業務及び自主事業の収支計画表	・事業収支の見通しは妥当かどうか。	5点
計			100点

(3) 採点結果

7名の委員の採点結果の平均値に基づく審査結果については、以下のとおりである。

提案を 求める項目	具体的な項目	採点結果
施設維持管理 運営業務に関する事項	水生生物の収集、飼育、調教、展示及び調査研究	10.18
	水族館の施設及び設備の維持管理	6.96
	水生生物に関する学習機会の提供及び地域の普及啓発	6.07
	利用料金の徴収	2.14
	水族館の広告宣伝に関する業務	5.36
	災害時の避難誘導等、入館者の安全確保に関する業務	2.50
自主事業に関する	水族館の利用者のためのイベント等の開催	8.04

する事項	水族館の利用促進及びサービスに関する業務	9.11
提案金額に関する事項	運営権対価の価格	0.18
事業収支に関する事項	施設維持管理運営業務及び自主事業の収支計画表	0.89
計	全項目 (下段2項目を除く)	51.43 (50.36)

(4) 優先交渉権者の選定

本委員会においては、上記の採点結果より選定基準の審査項目「提案金額に関する事項」及び「事業収支に関する事項」を除いた各委員の合計点の平均が45.0点以上であることを確認した。

その確認及び提案金額に関する事項、事業収支に関する事項も含め、総合的に判断し、竹島開発株式会社を優先交渉権者として選定することが妥当であると判断した。

2 総括

以上のとおり、本委員会においては、厳正なる審査を経て、竹島開発株式会社を優先交渉権者として、選定することが妥当であると判断したことを、ここに報告する。

蒲郡市初となるPFI事業であり、竹島水族館コンセッションの早期実現に向けた限られた時間の中で、本事業に関する公募に参加し、各事業者のノウハウやネットワークを活かすほか、発想力豊かな提案をまとめられた応募者の提案力と地域への普及啓発や水族館や水産業への新たな担い手育成への配慮を評価する。

また、審査参加者の提案は竹島水族館ならではの個性や魅力を磨き上げるとともに、蒲郡市が深海魚のまちであるといった特色を活かした竹島水族館をさらに魅力的な施設にするとともに、エリア一体の魅力向上に繋がることを期待できる内容であった。

本事業は、1グループのみの応募であったが、提案内容は選定基準を満たすものであり、さらに地域に愛される竹島水族館となり、景勝地「竹島」の側という立地を活かし、市民や訪れる人々の交流の拠点となることを期待する。

【別紙】優先交渉権者に対する本委員会からの補足意見

事業の実施に当たり、具体的な提案内容を確実に実行いただくとともに、本事業をより良いものとするため、市との協議時に特に配慮されたい点について、次のとおり意見しています。

(1) 提案の良い点・評価できる点

- ア 新規施設の整備、新規展示の設置、周辺の土地の活用等といった魅力ある提案となっており、新規顧客の開拓及びリピーター創出に向けた運営内容である。
- イ 事業への取組姿勢に情熱度・積極性が見られ、地元の水産業・教育機関・観光業との連携も期待できる。
- ウ 蒲郡ならではの展示、アットホームな展示等、地域密着型で郷土愛を感じる内容である。

(2) 提案の問題点・改善すべき点

- ア 長期間の事業となるため、不断の事業見直しを行うとともに、ソフト戦略による集客強化を図り、収支予算の安定化に注力いただきたい。
- イ 館内での事故、南海トラフ地震等の発生に備えて、施設としての対応整備、避難誘導マニュアルの作成及び訓練の徹底を求める。
- ウ 新規施設の整備にあたり、竹島パークの解体も含め、自然公園法の申請及び建築確認申請の許可を得る必要があり、許可申請の確実な履行による提案内容の実現を求める。

(3) 応募者が優先交渉権者候補となった場合に期待する点

- ア 地元の児童・生徒に対し、教育効果の高い施策を積極的に実施することを期待する。
- イ 環境チャレンジ等の公共的な活動や教育機関への協力をお願いし、それをきっかけに、子どもたちが蒲郡の郷土を愛することに繋がるため、生涯学習のきっかけや人口流出防止も見据え、長く人々に愛され記憶に残る運営を期待する。
- ウ 観光のまち蒲郡の中心地区にとりして、観光業をはじめとした市内関係団体と協力しての活動をお願いし、「蒲郡市観光ビジョン」に掲げられた理念「住んでよいまち、訪ねてよいまち、帰りたくなるまち」であるよう観光客が魅力を感じ、関係人口が増えていくことを期待する。
また、竹島水族館が市内他地域への回遊性向上に繋がるハブの役割を果たすような施設となり、蒲郡市全体の魅力向上となることを期待する。

エ 長期間の事業となるため、正規職員の雇用や職員の育成に力を注ぐことを期待する。